

Special  
lecture  
07.11.4

## 池田久美子選手に 在校生ら140人が熱い視線

森ノ宮医療学園専門学校学生支援課 川鍋史一

11月4日(日)、日本陸上競技トップアスリートの1人、女子走り幅跳びで日本記録を持つ池田久美子選手が来校されました。

これは、専門学校鍼灸学科教員で、スポーツトレーナーとして国内外を舞台に活躍している松下美穂先生の「アスリートと共に歩む道」と題する特別講義にゲストとして招いたもので、近年、希望者が増加しているスポーツトレーナーについて在校生ならびに本校受験希望者に認識を新たにしてもらおうと学生支援課が中心となって企画しました。

参加者は専門学校・大学の在校生114名、求人先から13名、学校説明会参加者20名、計147名と、会場となった7階講堂は用意した座席がほぼ埋め尽くされる、という状態になりました。

参加した在校生からは「選手側の生の声が聞いてよかった」「トレーナーとして、『選手を教育する』という概念が今まで無かったが、そういう意識も必要であることがわかってよかった」「スポーツトレーナーという立場についての知識がなかったが、今回、興味本位（有名選手が傍で見られる）で参加した講義で、知ること



清水尚道先生(司会)・池田久美子選手・松下美穂先生(左より)

ができた」「トレーナーと選手の話が同時に聞ける機会はなかなかないので、よかった」「鍼灸の話をもっと聞きたかった」など、前向きな意見が聞かれました。

また当日は学校説明会、就職相談会の同時開催ということで、特別講義について学校説明会参加者や求人先にも告知したところ、問い合わせや質問が多く寄せられ、また当日も積極的に参加していただけるなど、学園の取り組みをPRするよい機会となりました。今後は卒業生の方々を含め、このようなイベントを年1回でも定期的実施するなど広報に力を入れていきたいと考えています。

鍼灸学科3年生(11月現在)とともに。  
中央が池田久美子選手、右端は松下美穂先生

